

材料と作り方-1

(S) 長方形シート
180X80mm(ラミネートフィルム、OHPシートなど)

(C) 中心の円板
直径24mm、厚さ5mm(発泡スチロール)

(D) 両端の円板
直径50mm、直径24mmの円を描いておく(紙) 2枚

(H) 爪楊枝

(L) 割り箸(溝つき)

(G) 輪ゴム 2本

図のように割り箸に2本の輪ゴムを取り付け、発射機を作る。

材料と作り方-2

(1) シート(S)の中央の線にそって両面テープを貼る。

(2) 両面テープのはく離紙をはがし、円板(C)を(S)の中央線に置く。

(3) 円板(C)にシート(S)を巻き付ける。全体の太さが同じになるように気をつける。

(4) 継ぎ目をセロテープで止める。

○ 全体が同じ太さになるように
× 左右の太さがちがう

材料と作り方-3

(5) 円板(D)の中の円に円筒の端を合わせて幅の細いセロテープで止める。

(6) 継ぎ目の反対側で円筒の中央のところにカッターナイフの刃先で小さな穴を開ける。

(7) 穴に爪楊枝(H)の先を突き刺して頭を5mmくらい残して切り取る。

(8) 完成

飛ばし方

(1) フック(H)に輪ゴムをかけてパイプの中央に沿って半周より少し多めに巻く。

(2) 人さし指と親指で輪ゴムの上からパイプをつかむ。他方の手で発射機をもち、前に出してゴムを伸ばす。

(3) パイプをつまんでいた指をはなすとパイプは回転しながら飛び出して浮き上がる。

パイプの軸とゴムの向きが垂直になるよう気をつける。(↓上から見た図)